不老川だより
川のささやき
Vol. 74
2016 年 1 月20 日発行
不老川流域川づくり市民の会
代表：丸橋 かほる
℡：04-2959 - 3831
http://furougawa.mods.jp/

無名橋から上流
としとらず橋方面
を望む
左は町屋道橋
（調節池入口）

contents

特集　第11回 川でつながる発表会

飛び出せ!御狩場探検隊
不老川上流 魚類・水環境調査
冬のイベントあんない

シリーズ
来て！見て！不老川　　ⅩⅢ入曽の不老川

昭和の昔、石原裕次郎と小林旭が決闘する映画のロケが、町屋道橋の隣り、この無名橋で行われた。

この辺の川筋は航空基地拡大のため、狭山市になる前の昭和 28 年頃、付け替え工事が行われ、道路工事は村人たちが請負った。（工事者談）

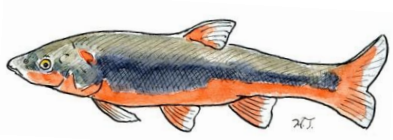
生活の変化で水量の変化も激しく、大雨だと西武新宿線鉄橋すぐ上流などは家屋への浸水が常だった。今は、入曽調節池が大きく役立っている。下流が浸水したら被害が大きくなるので、ここで調節しようとの計画とかで、鉄橋には防護設備がされていた。

としとらず橋付近は還流水の影響が無く、不老川本流と林川の合流水でも常には量が少ない。程々の出水どきにはオイカワなどの群れを見かけるが、水が多いときはウが、少ないときはサギが狙う。カラスが見て学習している？渇水で底が干上がっても魚は生きのびている、生命力の不思議なしくみ？？

「公益財団法人サイサン環境保全基金　助成事業」

不老川の魚

マルタウグイ



産卵期の４～５月頃にオスの腹部に出る赤い婚姻色が特徴です。
体長４０ｃｍ位になる事もあり、不老川では最大の魚で、川越市の下流域では釣りを楽しむ人達もいます。

還流水の放流による増水にのって中・上流に遡上して来ますが、放流中止と共に川が干上がり、取り残されて死にいたることがあるのは、まだ残念な川の状況です（川のささやき５６号掲載）。

相馬和彦

特集

第11回川でつながる発表会 《今年の主役は不老川》

12月13日(日)10:30～4:00　狭山市入曽公民館で開催　　参加　午前の部　45 名　午後の部　80 名

最後に発表者の集合写真です

川でつながる発表会は、いい川づくりに向けた**行政、市民団体、流域住民**の情報と意見交換の場「**新河岸川流域川づくり連絡会**」の活動の一環として、年１回 11 年間にわたり開催してきました。

流域内の小学生から大学生までが行った、川や水、環境を対象にした様々な学習や研究、ボランティア等の活動の成果を発表し、意見を交換することで、世代を超えた交流が生まれることを目指しています。

よくわかった　ためになった　共感した

午前の部　現地見学会

やや肌寒い曇り空の中、2 班に分かれ会場の入曽公民館を出発しました。

かつては生活用水として利用されていた入曽用水、洪水を防ぐための入曽多目的広（調節池）、不老川の水質を守る環流水流出口を見学した後、不老川の河畔を歩き 10 世紀前半に掘られたとされる七曲井、水の神を祀ったとされる入間野神社など歴史、水循環や治水などのポイントを歩きました。

少し小雨に降られましたが、無事現地見学会が実施できました。若い人たちや他河川からの参加者も多く、不老川の特殊性をあらためて共有した見学会でした。

還流水吐出口で、県の説明を受ける

入曽多目的広場で調節池の説明

最初は緊張したけど
じょうずに発表できたよ！

感想のカードを掲げる

各団体の展示・交流ゾーン

午後の部　発表会と交流会

発表は御狩場小の社会科学習〈水野の歴史〉、私立明法中・高生地学部の野火止用水水質調査、法政大学水文地理学研究室の水質分析、早稲田大学理工学部の森の保全と治水の関係と多岐にわたりました。

それぞれの発表のあと聴衆は３色のカードで、発表者に感想と激励を送りました。

コメンテーターの感想

第１１回を迎えて「川でつながる発表会」の活動、研究発表も地域の川特有の内容から,水あるいは自然の普遍性から地域を見る様になりました。

これは川での活動が、緊急に解決しなければならない問題から開放され、川本来の在り方を模索し始めたということでしょう。今後の展開が楽しみです。（中田）

飛び出せ！御狩場探検隊

―狭山市立御狩場小４年生の取り組み―

七曲の井をのぞき込む子どもたち

開拓地最奥の林を見る

この地域には 350 年前に行われた新田開拓の地割が残っています。それを見ようと山王小の屋上にあがりました。

ここなら遠くまで見通せます。

屋敷から雑木林まで歩きました

一学期に寄居の川の博物館に行って、川や水の大切さを学習した御狩場小４年の３８名。

二学期は地元の歴史を学ぼうと、町に飛び出していきました。

「あれ？水がない」

不老川よりずっと深いと聞いていた七曲の井、安全のために石を詰めてあるのだそうです。

井戸の形状や川との違いを調べ、熱心にノートをとっていました。

化け地蔵の横を通って、次は同じ市内の山王小学校へ。

こかわ（入曽用水）初体験

近くの農家のお宅を訪ね、昔の農具やこかわ（入曽用水）の跡を見せてもらいました。林にも行きました。

朝学校を出てから戻るまでの３時間、今日は沢山勉強したね。

不老川上流　魚類・水環境調査　2015. 11. 22

〈天気　くもり〉

大森調節池上流から都県境まで、川沿いを遡りながら、所々で水質調査と魚類調査をした。確認できた魚は**タカハヤ**が最も多く、一掬いで 10～20 匹網に入ることもあった。

8 月に落差工下流で大量に見つかった**ジュズカケハゼ**は、今回は確認できなかった。4～5キロ下流のとしとらず公園で少量見つかっているので、あるいは落差工が遡上を妨げているのかもしれない。　　―新河岸川水系水環境連絡会

佐藤　正康さん

水質調査は **A～D** の４地点で行った。

A は林前　透視度 84～110ｃｍ

B は四阿前　透視度 95～103ｃｍ

C は浄化施設流出口　透視度 37～42ｃｍ

D は浄化施設流入口　透視度 23～38ｃｍ

だった。

透視度、電導度で見る限り **C、D** 地点では流出口の方が水質が悪いということは、浄化施設の管理に問題がありそうだ。

水質調査結果

	EC	COD
A	３４０	4
B	３４０	6
C	７００	8
D	６５０	8

※　EC

※　COD

今回、タカハヤの成魚と稚魚両方が多数見られたので、この付近で世代交代している可能性が高いと思います。生き物が増えられる環境になってきたということですね。

あとは流れが広くなったり狭くなったりする変化や、ワンド、魚の隠れ場所が欲しいですね。　（佐藤）

短信

一日だけの「こかわ展」開催

平成 14 年から 1 年間、狭山市全公民館を回って開催した「こかわ（入曽用水）展」が、川でつながる発表会に合わせ、入曽公民館で一日だけ開催されました。

山王塚だより

冬の主役

今年 2015 年は秋が長く、朝晩の温度差もなかったせいか、紅葉の鮮やかさもいまいちでした。落葉は 12 月末になってやっと一段落といったところです。散策路に積った落ち葉を踏みながら歩きます。冬の蛾がひらひらと足元から飛び立ちます。木立の間に枯れ葉色の葉をつけたままの木はヤマコウバシ。誰かが、「ヤマコウバシは冬の方が目立つわね。」と言いました。離層のできるのが遅く、春の新芽がでる寸前まで古い葉をつけているのです。仲間には、カシワやクヌギがあります。

見上げると灰色の空に木々の枝が、それぞれ特徴ある模様を描いています。雑木林に多いコナラやサクラ、ケヤキとはひと味違うミズキの模様が面白いと思います。探してみてください。

（村手記）

川仲間バンザイ

川越市立福原小学校６年生　〔深見　美空さん〕

〈不老川はきれいかな？〉を大きなパネルにまとめて、自由研究を発表された深見さんの動機は、「私の家の近くに不老川がある。小さい頃入って遊ぼうとしたら、ヌルヌルして汚れていた。今の不老川はその頃よりもきれいになったと思うけれど、どれくらいきれいなのか知りたくてこの研究を始めた。」ということです。

感動するコメントがあります。「地域の方の努力で日本一汚かった不老川が、ここまできれいになったことを知ったので、私もきれいな不老川を守る取り組みをしていきたい。」

ふるさと福原地区を流れる「不老川のパート２」を期待します。（T さんの紹介）

椎茸コマうち体験教室

庭で椎茸栽培をしてみませんか？

日　時 ： 3月21日（祝）　10:00～12:00
場　所 ： 山王小学校となり　山王林
参加費 ： 300円
小学3年生以下は保護者同伴
持ち物 ： 軍手　木づち or 金づち（あれば）

申込み:3月11日（金）まで
問合せ:丸橋　2959―3831

流域情報

★川の再生交流会　２月６日（土）10：30～
『川の国埼玉　あなたが未来に残すもの』
会場：さいたま市民会館（浦和）
主催：埼玉県
協力：埼玉県河川環境団体連絡協議会
問合せ：埼玉県環境部水環境課川の国応援団担当
☎０４８―８３０－３０８８

★新宿線三角林から下流の樹木に名札づけ
12 月４日　今回は茶色に塗った札に白字で名前を書きました。古くなったものからこの札に変えていきます。

★西武新宿線鉄橋下流の三角林の草刈り
12 月 16、17 の２日間で下草を刈りました。陽を浴びて、ここにある貴重な花々が春に姿を見せることでしょう

★川歩きクラブ　毎月第１金曜日
狭山市入曽地区を定期的に歩いています。

★山王塚の森手入れ　毎月第３水曜日 10 時～
ゴミ拾い、笹刈りなど
問合わせ：村手　04-2957-3425

会員募集中　*年会費：1000 円*

定例会：毎月第１水曜日 9：30～
問合わせ：丸橋　04-2959-3831